

新井中央小だより

No. 265

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

2021（令和3）年10月29日

2年ぶりの大運動会

雨天順延とはなりましたが、10月24日(日)に当校にとって2年ぶりとなる大運動会を無事行うことができました。1年生は勿論、2年生にとっても小学校で初めての大運動会です。

新型コロナウイルス感染症に係る国・県・市の動向・感染状況をにらみながら、運動会実施の最終決定は10月半ばとなりました。

新型コロナウイルス感染症対策による様々な制約から、

- 競技は各学年の徒競走と、奇数学年の団体競技（1年：玉入れ、3年：大玉運び、5年：5色9本綱引き）と、偶数学年の全員リレーのみとし、午前半日日程で行う。時間短縮のために開会式は22日(金)に行う。
- 競技以外ではマスク着用。用具等の消毒が困難な場合は、カラー軍手の使用で感染リスクの低減を図る。
- 声を出しての応援や応援合戦は行わず、応援リーダーの指示で応援グッズ（ペットボトル）を使って応援する。
- 保護者の皆様には、一世帯2名の参観制限をお願いする。児童の応援席と保護者席、それぞれの使用トイレや動線も分けて、児童が多数の保護者と接触する機会を減らす。
- 毎年、保護者が多く集まる徒競走ゴール地点では、児童の走順に合わせて、保護者も交代しながら撮影や応援ができるよう案内する。

……等々、私自身、これまで経験したことのない運動会となりました。

そんな中、子どもたちは、短期間で精一杯練習に取り組みました。

当日は、僅差で総合優勝が決まる等、白熱した勝負を楽しみ、仲間を一生懸命応援する姿が見られました。

今回の運動会を通じて、そもそもの運動会を行う目的、これまで学校が運動会の準備や練習で「当たり前」だと思い込んできた事を見直す部分、改めてその価値を認識したこと等、本当にたくさんのことを考え、気づかされ、そして工夫して、取り組んだ大運動会となりました。

新型コロナウイルス感染症への対応に関わっては、この大運動会に限らず、行事や活動の本質を考えたり、新たな「やりよう」を生み出したりと、これからの教育活動に向け、示唆を得る機会になったと、前向きにとらえていきたいと思えます。

それにしても、地域・保護者の皆様に広く見ていただけなかったことは、本当に無念で、申し訳なく思います。また、保護者の皆様には、ご不便や不都合を強いるお願いを重ねましたこと、心よりお詫び申し上げますとともに、ご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。

来年こそは、子どもたちが思い切り活動し、思い切り大声を出し、晴れ晴れと輝く姿を見ていただきたい、と心から願っています。

校長 村治 隆夫

